

## 第4学年・学習プログラム「食と防災」

- ◆ 学年 第4学年
- ◆ 教科等 教科横断的な学習（社会、総合的な学習の時間）
- ◆ 単元名 『わがやの災害食』
- ◆ 目標

災害食を備える大切さと災害食の中身を理解し、家族とともに災害食を備えようとする態度を育てる。

- ◆ 評価規準 ※総合的な学習の時間としての評価規準

○ 災害食を備えることの大切さと災害食の中身を理解している。

【知識及び技能】

○ どんな食品が災害食に向いているか考えている。

【思考力・判断力・表現力等】

○ 災害について積極的に調べ、家族の協力で自分でも災害食を備えようとしている。

【学びに向かう力、人間性等】

- ◆ 単元計画 12時間扱い（社会2時間、総合的な学習の時間10時間）

時	主な学習活動	教科等	留意点等
1	<p>○オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 震災当時のことを知る先生から話を聞き、震災時と避難所の様子（主に食事）を知る。</li> <li>・ 単元の課題を設定する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>～あのととき、なに食べたの？ わがやの災害食を考えよう！～</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 震災直後の食料調達や食事について各家庭で調べてくる。（家庭での課題）</li> </ul>	社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会「自然災害から暮らしを守る」（オリエンテーション）</li> <li>・ PPT資料「命を守る災害食」</li> </ul>
2 3	<p>○あのととき、何食べたの？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 震災直後の食料調達や食事について各家庭で調べてきたことを発表して共有する。（ワークショップ型）</li> </ul>	総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シンキングツールを使い、「①何を食べたか、②どうやって食べたか、③どこから得たのか、④家の人の感想」の4観点でまとめさせる。</li> </ul>

<p>4</p> <p>5</p>	<p>○災害食を調べよう①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パソコンやリーフレット、本などで調べる。</li> </ul> <p>《災害食とは》</p> <p>災害などが発生して飲用水・食料の入手が困難になる非常事態に備えて、あらかじめ準備しておく食料。</p> <p>《災害食の条件》</p> <p>条件 1：常温で保存できる。</p> <p>条件 2：賞味期限が長い。</p> <p>条件 3：調理が不要。</p> <p>その他：おいしい、食べ慣れている味である、栄養バランスがよい、アレルギーフリーなど</p>	<p>総合</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害食のリーフレット（農林水産省）</li> <li>・ 災害食については、災害直後の非常時のみでなく、その後の1週間程度の食事と捉える。</li> </ul>
<p>6</p>	<p>○災害食を調べよう②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校の備蓄倉庫にある食料を調べる。</li> </ul> <p>～ある小学校の場合（平成 29 年 4 月時点）～</p> <p>クラッカー 210 食、アルファ米 1200 食、おかゆ 100 食、調理不要レトルトカレーライス 960 食（アレルギーフリー）、ようかん 400 本、500ml 飲料水 1480 本、その他（カセットコンロ、ボンベ、発電機）</p>	<p>社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会「地震からくらしを守る」第 5 時（市ではどんな取組をしているのか）</li> </ul>
<p>7</p>	<p>○災害食を調べよう③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スーパーに行って、災害食になりそうな食品を探す。</li> <li>・ 第 5 時で設定した災害食の条件を基にして、S～C の食品を探す。</li> </ul> <p>S（条件三つ + <math>\alpha</math>）：最適な食品</p> <p>A（条件三つ）：適している食品</p> <p>B（条件二つ）：やや適している食品</p> <p>C（条件一つ）：なり得る食品</p> <p>○災害食を調べよう④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害食の備えを各家庭で調べてくる。（家庭での課題）</li> </ul>	<p>総合</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可能ならば、クラスで見学に行く。難しい場合、個人の課題とする。</li> </ul>

<p>8 9</p>	<p>○これが命を守る災害食！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害食について調べてきたことを話し合い、まとめる。（ワークショップ型）</li> <li>・ まとめ方の例として</li> </ul> <table border="1" data-bbox="233 349 932 786"> <thead> <tr> <th>災害食の条件</th> <th>災害食として</th> <th>大切なこと</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S：三つ + <math>\alpha</math></td> <td></td> <td rowspan="4">アレルギー対応、食べ慣れたもの、ローリングストック、栄養バランス、おいしい など</td> </tr> <tr> <td>A：三つ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B：二つ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C：一つ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※条件：常温保存、賞味期限、調理不要</p>	災害食の条件	災害食として	大切なこと	S：三つ + $\alpha$		アレルギー対応、食べ慣れたもの、ローリングストック、栄養バランス、おいしい など	A：三つ		B：二つ		C：一つ		<p>総合</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シンキングツールを使い、「①災害食の条件、②災害食、③その他、大切なこと」の3観点でまとめさせる。</li> <li>・ 可能ならば、ゲストティーチャーとして災害食に詳しい専門家に来ていただく。</li> </ul>
災害食の条件	災害食として	大切なこと													
S：三つ + $\alpha$		アレルギー対応、食べ慣れたもの、ローリングストック、栄養バランス、おいしい など													
A：三つ															
B：二つ															
C：一つ															
<p>10</p>	<p>○食べてみよう！災害食</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害食を試食する。（学校）</li> <li>・ 食べた感想や気づきを話し合う。 味、工夫、他（賞味期限、アレルギー対応）</li> <li>・ 家族とともに災害食を試食する。（家庭での課題）</li> <li>・ 試食した感想（保護者も含む）をまとめ、提供してもらった会社へ送付する。</li> </ul>	<p>総合</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍で学校での試食が無理なときは、家庭にサンプルを配布する。</li> </ul> <p>例) 救給カレー、根菜汁、コーンポタージュ、全てアレルギーフリー食品 （SN 食品研究所）</p> <p>例) スイーツ缶 （トーヨーフーズ）</p>												
<p>11 12</p>	<p>○わが家の災害食！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各自、災害食のチラシ「わが家の災害食」を作成し、家庭に掲示してもらう。</li> </ul> <p>○ 学習の振り返り</p>	<p>総合</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童各自が作成したチラシはラミネートをして、各家庭に掲示してもらうように働きかける。</li> </ul>												